

2011年（平成23年）度第7回常務理事会記録

日時 2011年（平成23年）9月10日（土） 13:00～15:20

場所 東京大学医学部教育研究棟2階第1セミナー室

出席者：高田邦昭（理事長）、牛木辰男、岡部繁男、河田光博、渡辺雅彦（以上常務理事）、寺田純雄、仲嶋一範、竹田扇（以上常任幹事）、天野恵子、中村聡、川村知子（以上、口腔保健協会）

I. 会議記録の確認

2011年（平成23年）度第6回常務理事会（平成23年6月25日開催） 記録（案）

II. 報告事項

1. 庶務報告（岡部庶務担当理事）

(1) 会員異動報告

平成23年6月分（入会者 正会員2名、学生2名、退会者 正会員 8名）

平成23年7月分（入会者 学生3名、退会者 正会員3名、学生 2名）

平成23年8月分（入会者 正会員7名、学生6名、退会者 学生 1名、永年会員1名）

逝去会員：

前田敏博氏（滋賀医科大学名誉教授/永年会員）平成22年2月5日逝去（享年75歳）

逝去会員追悼記事の執筆を故人と関係のある会員に事務局より依頼する事になった。

(2) 学会宛文書類について

① 通知・依頼：公益財団法人内藤記念科学振興財団より「常務理事交代のお知らせ」他45件の通知・依頼あり。

② 書籍・定期通信等：(財)日本麻酔科学会より「Journal of Anesthesia Vol. 25, No.3」他18件あり。

(3) 平成23年度臨時総会開催について

配布資料に基づいて説明があり、書面評決書の返信が現在のところ定足数に達していないので、返信率の低い支部を中心に未提出会員に督促通知を行う事とした。

(4) 日本外科学会「遺体を用いた教育訓練に関わるガイドライン」の策定について

配布資料に基づいて説明があった。

(5) 「サージカルトレーニングのあり方に関する研究」平成22年度総括研究報告書について

高田理事長、岡部理事より当日追加資料が配布され、事前資料と併せて説明があった。外科学会の遺体を用いた教育訓練に関するガイドライン案については、解剖学会としての統一見解がまだ纏まっていないので、これを纏めた上で理事会・総会等に諮り対処することとした。

(6) その他

特になし

2. 編集報告（渡辺編集担当理事）

(1) 解剖学雑誌及びASI刊行報告及び刊行予定

資料に基づいて説明があった。査読システムの変更と投稿促進案に関する説明があり、審議事項とすることが確認された。岡部理事、河田理事から韓国で刊行されている解剖学関連雑誌 "Anatomy and Cell Biology" に関して紹介があった。

(2) ASI編集委員会会議報告

資料に基づいて説明があった。

(3) その他

3. 企画・渉外報告（河田企画・渉外担当理事）

(1) 平成23年度一級技術士資格試験について

資料に基づいて説明があった。

(2) 2012（平成24）年度総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づいて説明があった。竹田副会長より準備状況に関する報告があった。

(3) 2015（平成27）年度総会・全国学術集会担当校について

河田理事より現在公募中である旨の説明があった。

(4) 生物科学学会連合報告

資料に基づいて、東日本大震災に関するアンケート調査への学会の対応が報告された。

(5) その他

岡部理事より先日インドネシアで開催されたAPICAへの参加報告と、2014年に開催予定となつて

いる次回大会の開催地候補の報告が行われた。

4. 会計報告（牛木会計担当理事）

(1) 平成23年度中間決算書について

資料に基づいて説明があった。

(2) 支部学術集会決算について

既に報告書が届いている関東支部懇話会に関して説明があった。

(3) 2011(平成23)年度総会・全国学術集会収支決算について

資料に基づいて①残額、②最終報告書の作成、③残額の運用方法、に関して報告があった。②に関しては事務局から(株)アカデミアに依頼することが確認された。③に関しては種々の意見交換がなされたあと、「特別事業積立支出」に組み込む方針が確認された。これに関わる「資金運用の申し合わせ」の素案を次回の常務理事会までに牛木理事が作成することを確認した。

(4) その他

特になし

III. 審議事項

1. 新入会員の承認について

資料に基づいて説明があり、全員を承認した。

2. 教授就任による学術評議員審査について

資料に基づいて説明があり、1件を承認した。もう1件は申請枠の資格区分が異なるため保留となり、事務局より「申請による学術評議員」枠への申請を案内することになった。

3. 研究医養成に関するアンケート調査について

資料に基づいて説明があり、標記アンケート調査の実施が承認された。

4. ASI誌査読システム変更に関する件について

標記案件に関して説明があり、変更が承認された。

5. ASI誌への投稿論文数を促進する案について

標記案件に関して説明があり、対策案が承認された。

6. 一般社団法人移行について

学会から公認会計士に質問を行っていた4項目に対する回答に関して説明があり、「会費収入の継続事業への配賦割合を50%としたこと」に関して意見交換が行われ、継続審議とすることとした。本件に関しては次回の常務理事会までに牛木理事が事務局と打ち合わせの上、審議のたたき台を作成することとなった。資料16-2に関しては特に変更点はないこと、これが学会HPに掲載されている事が確認され承認された。

7. 平成23年度臨時総会の議事進行の確認について

資料に基づいて説明があり、承認された。議長、議事録署名人の選任に関して意見交換があった。

8. 常務理事会・理事会日程の確認

2011年12月10日（土）東京駅周辺の会議室

常務理事会：12：00～14：00、

理事会：14：00～16：00

上記日程が確認され承認された。

9. その他

将来計画委員会提案の実現に向けて河田理事が中心となって素案を作成することが提案され承認された。